

寄せられた“あなたの声”の一部をご紹介します

市長室に訪問されたすべてのみなさんの声と市長の回答は、順次ホームページでお知らせしています。
ホームページアドレスは表紙下段を参照

あなたの声

男女共同社会の実現を目指す私たちの会は、自分たちの会費で運営しているので活動に限度がある。広域女性交流室アドバイザー制度が平成13年度で打ち切りになったので、これに変わる拠点施設として女性センターを設置してほしい。(女性4人)

市民の声を直接聞くことはよいことだ。私たち市民も積極的に市政に関わっていかなければならないと考えている。市長も鳥取市政を変えていくのは市民自身だということをいろいろな方法で広く市民に訴えてほしい。(男性1人)

旧袋川の桜土手は、ふるさとの川として整備が進められた結果、四季を通じて市民に利用され好評を得ている。鹿野橋から湯所橋までの間も、若桜橋から鹿野橋と同様に整備してほしい。(男性5人)

自分たちは、真剣にスケートボードをスポーツとしてやっている。郡家町のような競技用のスケートパークではなく、普通の公園の中に手軽にできるスペースを整備してほしい。(男性6人)

NPOの活動として湖山池の伝統的漁法である石がまの構造を解明し、保存に向けた資料作成や、石がまのレプリカを造り、観光用に一般に公開したい。これに対して資金の支援を検討願いたい。
(男性8人)

近年月曜日の祝日が増え、可燃ごみ収集の月・木コースの地区では、年間10日程度他の地区より収集回数が少ない。不公平なので改善してほしい。
(男性1人)

絵本の読み聞かせは、赤ちゃんと親との信頼関係を育てるきっかけとなる。ぜひ、全ての0歳児に絵本セットの無料配布をしてほしい。
(女性5人、男性1人)

市長の回答

みなさんの活動に対する支援に必要な予算は、措置したいと考えていますが、これから頑張っていこうとされている新しい組織にも配分したいと思います。女性センターについては、男女共同参画社会の実現に向けて男女共同参画センターを今年度福祉文化会館内に設置(10月6日オープン)したいと考えています。

多くのみなさんの声を直接お聞きし、それを市政に反映することがこれからの市政運営にとって大切なことだと考えています。新しい鳥取市政をつくるために私もあらゆる手段でこのことを訴えていきたいと考えています。市民のみなさんには、これまで以上にご協力いただきたいと思います。

これからのまちづくりは、地域のみなさんが中心となって進めていく時代になっています。このような提案は大変ありがたく思います。桜土手の整備は一度にはできませんが、計画的に進めていきたいと考えています。

市役所内に検討チームを作って、整備に向けて検討していきます。ただ、みなさんも夜遅くまでやるとか施設を壊すことのないようルールをしっかりとってください。

石がまの保存だけでなく、湖山池の環境保全などにも取り組んでいただければと思います。これらの活動に対しては、補助金などで支援することも検討できると思います。

休日収集も含めごみ収集のあり方について、関係機関と検討を始めています。

絵本の読み聞かせはすばらしいことです。事業化について今後検討していきたいと思いますが、家庭に眠っている絵本を広く有効活用するなどの工夫も必要だと思います。